

さらに取り組むべき観光振興策

方向性	施策項目	推進すべき取組項目	想定される主な取組事例（例）
観光資源の 魅力向上	滞在の長期化を促す観光 魅力づくり	1 夜間観光等の推進	1 国や地域の伝統文化を体験できるコンテンツや言語の壁が低く気軽に楽しめるコンテンツなど、インバウンドにも訴求力のある夜間観光コンテンツの充実
			2 観光施設や飲食店等の夜間営業の推進、恒常的にコンテンツを楽しむことができる場の整備など、夜間観光の受入環境づくり
			3 施設の早期開放や朝型コンテンツの掘り起こしなど、モーニングタイムの有効活用
		2 都市型スノーリゾートの形成	4 市内スキー場と札幌観光を融合させた滞在型スノーリゾートの構築
			5 スキー場における設備更新やインバウンド対応等への投資促進に向けた環境整備
			6 都市型スノーリゾートを満喫するための二次交通の充実
			7 冬季オリンピック・パラリンピックの関連施設を観光資源として活用するなど、オリンピックレガシーの有効活用
		3 定山溪エリアの魅力向上	8 集客交流拠点施設の新規整備や散策路・足湯・公園など定山溪エリアの観光資源の再整備
			9 日帰り客用駐車場や公衆トイレの整備など、観光客が快適に周遊できる環境づくり
			10 ウェブサイトやパンフレットの多言語化など、集客増加に向けた情報発信力の強化
	札幌ならではの観光資源の 磨き上げ	4 観光イベントの魅力向上	11 AR/VRなど先端技術の活用や体験型コンテンツの開発など、更に多くの観光客を呼び込むための新たな賑わいづくり
			12 多言語化やキャッシュレス化、臨時免税店制度の活用などインバウンド対応の強化
			13 宿泊施設や飲食店、観光施設、交通機関等と連携した一体的なサービスの提供など、来場者の市内周遊を促進する取組の推進
		5 文化資源の有効活用	14 開館時間の延長や夜間ライトアップなど、夜間観光の促進に資する取組の推進
			15 体験型コンテンツの開発や先端技術を活用した多言語解説など、インバウンドの満足度向上に資する取組の推進
			16 他の観光施設と連携した周遊促進やユニークベニューの開発など、観光消費の向上に資する取組の推進
			17 札幌のアイデンティティーを国内外に発信する(仮称)札幌博物館の整備及び観光資源としての有効活用
	札幌型の新たなツーリズム の開発	6 札幌の地域資源を活用した ツーリズムの推進	18 「札幌市民交流プラザ」を核とした札幌・北海道発の舞台芸術の創造・発信
			19 PMFやサッポロシティジャズ、国際芸術祭、札幌マラソン、No Mapsなど国内外からの誘客力がある文化・スポーツ・ビジネスイベントに絡めて観光周遊を促す取組の推進
			20 既存の文化施設やスポーツ施設を活用した体験型コンテンツの充実など、アートツーリズムやスポーツツーリズムといった札幌のライフスタイルをテーマとしたツーリズムの推進
			21 アクティビティ・自然・異文化を体験するアドベンチャーツーリズムや、温泉・癒し・健康をテーマとしたウェルネスツーリズムなど札幌の自然を活かしたツーリズムの推進
			22 様々なツーリズムの一元的な情報提供やプログラムの予約・決済が可能となるウェブサイトの機能整備
			23 共通利用バスや割引クーポンなど、市内観光施設等が連携した取組の強化
		7 様々な観光資源の連携による 周遊促進	24 都心部から郊外までの交通手段の確保や案内標識の充実など、観光資源をつなぐ取組の検討
			25 特定のテーマに重点を置いたツーリズム連携（開拓の歴史ツーリズムやフットバスツーリズムなど）やイベント連携（食を楽しむイベントや冬の雪や氷のイベント）など「さっぽろ連携中枢都市圏」の仕組みを活用した周遊の促進
			26 モエレ沼公園とサッポロさとらんど、札幌芸術の森と石山緑地、札幌ドームとさっぽろ羊ヶ丘展望台など、郊外型観光資源をエリアごとにパッケージ化した魅力づくり
			27 国際的な大規模ビジネスイベントの受け皿となる新たなMICE施設の整備
			28 プレ/ポストMICEプログラムへの参加促進や公的施設を活用したユニークベニューの利用促進など、MICE開催の経済効果の最大化を図る取組の推進
			29 冬季の需要が大きいインセンティブツアーの誘致など、閑散期の観光需要を喚起する取組の推進
8 「観光都市・札幌」ならではの MICEの推進	27 国際的な大規模ビジネスイベントの受け皿となる新たなMICE施設の整備		
	28 プレ/ポストMICEプログラムへの参加促進や公的施設を活用したユニークベニューの利用促進など、MICE開催の経済効果の最大化を図る取組の推進		

さらに取り組むべき観光振興策

方向性	施策項目	推進すべき取組項目	想定される主な取組事例（例）
受入環境の充実	滞在時の快適性を高める環境づくり	9 市内周遊や消費を促す機能強化	30 手ぶら観光推進やICTを活用した歩行者移動支援など、快適な街歩き環境づくり
			31 キャッシュレス化や一元的なチケット購入システム構築など、滞在中の観光消費を喚起する環境づくり
			32 ICTを活用した多言語案内や翻訳システム機器等の導入など、コミュニケーション環境を向上させる取組
			33 観光施設や公共交通機関における無料Wi-Fi空間の整備やプリペイドSIMの販売促進などによる通信環境を向上させる取組
		10 付加価値の高い宿泊環境づくり	34 富裕層をターゲットとした宿泊施設の環境整備に対する支援の拡大
			35 自社のウェブサイトや館内案内表示の多言語化、タブレット端末やキャッシュレス決済端末の整備など、宿泊施設におけるインバウンド対応に資する取組への支援
			36 ICTやマルチタスクの導入など宿泊施設の生産性向上に資する取組や、宿泊施設のバリアフリー環境づくりに資する取組への支援
		11 周遊を促進させる交通環境の改善	37 市民や観光客の利便性向上のため、札幌駅交流拠点におけるバスターミナルの再整備や都心と高速道路を結ぶ都心アクセス道路の検討
			38 郊外型観光資源の利用促進や夜間観光コンテンツの創出とあわせて観光地までの二次交通の創出や充実の検討
			39 丘珠空港や新千歳空港の新規路線誘致の推進
	40 スマートフォン等を活用して検索から予約・決済までのサービスを一括で提供する「観光型MaaS」の実装に向けた検討		
	滞在時の観光情報の発信力向上	12 ICTを活用した情報発信の推進	41 公式観光ウェブサイト「ようこそさっぽろ」や公式観光アプリ「札幌いんふぉ」において、掲載コンテンツの充実や発信力を更に高めるための機能強化
			42 様々な観光イベントや四季折々の観光スポットの様子などを素材に、ドローン等を活用した訴求力の高い映像コンテンツの制作と発信
			43 JR札幌駅や新千歳空港、地下歩行空間等の公共空間でデジタルサイネージやAR/VR等の先端技術を駆使した発信力の強化
		13 観光案内所の機能強化	44 AIチャットBotによる観光案内や、商業施設や集客力の高い観光施設等に観光案内機能を付加するなど、市内の観光案内サービスの充実
			45 Wi-Fi環境の整備や多言語案内用タブレット端末の導入、案内標識・掲示物の多言語化など、インバウンド対応力の強化
			46 公共交通機関の乗車券や観光施設・文化施設の入場券の販売など、観光客に対する一元的な決済環境の提供
			47 各交通機関が接続する交通結節点における観光案内機能の強化
			48 非常時における観光案内所の情報発信拠点としての機能強化
	滞在時の安全・安心の確保	14 災害に強い観光まちづくりの推進	49 観光施設の耐震化や観光客向け一時滞在施設となり得る施設の非常用電源の確保の推進
50 災害時の避難情報や交通情報等の発信など、インバウンドを含む観光客向け支援の充実			
15 ユニバーサルデザインの推進		51 観光スポットの段差解消や公衆トイレの洋式化等の多様な文化・生活習慣への対応力強化など、ユニバーサルデザインを意識した観光まちづくりの推進	
		52 バリアフリー情報の発信やバリアフリー旅行相談窓口の増設など、ユニバーサルツーリズムの促進	

さらに取り組むべき観光振興策

方向性	施策項目	推進すべき取組項目	想定される主な取組事例（例）
持続可能な観光振興	持続可能な観光マネジメントの推進	16 観光統計の充実と活用	53 持続可能な観光まちづくりの実態を把握するため、観光客満足度調査・市民の観光に関する意識調査・観光産業の実態調査等の観光統計の整備及び国が進める「持続可能な観光指標」の導入検討
			54 宿泊施設や観光施設等と連携したデータ収集・分析を拡大し、観光分野におけるオープンデータ・ビッグデータの利活用の更なる展開を推進
		17 観光マネジメントの推進基盤の構築	55 観光客の属性や動態、消費動向、満足度等に関するデータを分析し、ニーズを踏まえた観光振興戦略を策定するなど、観光CRM（顧客関係管理）の導入を促進
			56 外部有識者による観光施策提言の仕組みづくりやDMOなどの観光マネジメントの推進組織の形成に向けた検討
	オーバーツーリズムへの備え	18 街の混雑の緩和	57 観光地の混雑状況を閲覧できるシステム構築の検討や、繁閑差を縮小する「季節分散」、朝観光・夜観光による「時間分散」の推進など、観光地の混雑緩和の取組
			58 観光バスの路上駐車対策や手ぶら観光の推進、既存の公共交通機関の利用促進、シェアサイクルの充実など、交通機関の混雑緩和の取組
		19 観光振興に関する市民理解の促進	59 観光による地域経済への寄与に関する市民への周知や小・中学生向けの観光教材の制作など、観光振興に対する理解の促進やおもてなし意識の醸成に資する取組
			60 インバウンド向けマナー啓発リーフレットやポスターの作成など、観光客のマナー向上に資する取組
	裾野の広い観光産業の更なる振興	20 観光産業を担う人材の育成	61 観光事業の経営を担う人材や観光の中核を担う人材、即戦力となる実践的な観光人材など、それぞれの役割に応じた人材育成に関する取組の推進
			62 女性・シニア・特定技能外国人などの採用・定着を図る取組や、市内の大学と連携した観光産業に関する教育プログラム構築に関する取組の検討
		21 観光業の成長が地域に還元される仕組みづくり	63 商店街等が行う免税対応やキャッシュレス環境、Wi-Fi設備の整備、店舗内の掲示等の多言語化など、インバウンド需要の取り込みを目的とした取組に対する支援
			64 宿泊施設や観光施設等の民間事業者の生産性向上に資するIoTやAI等の技術導入などの取組に対する支援